

令和 7 年 7 月 31 日

研究研修・調査報告書		会 派 名
		代 表 者 名
		無所属議員名 横田英樹
研究研修・調査 議 員 名	横田英樹 _____ _____ _____	
研究研修・調査 日 程	令和 7 年 6 月 30 日 ~ 令和 7 年 7 月 2 日	
研究研修・調査 報 告	1	研究研修会開催地・調査先進地 滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所 (JIAM)
		研究研修・調査内容
	2	研究研修会開催地・調査先進地
		研究研修・調査内容
	3	研究研修会開催地・調査先進地
		研究研修・調査内容
	4	研究研修会開催地・調査先進地
		研究研修・調査内容
	5	研究研修会開催地・調査先進地
		研究研修・調査内容

研究研修・調査報告（所感、提言事項、課題等）

1

研究研修会開催地・調査先進地

滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所（JIAM）

研究研修・調査内容

1、社会保障・社会福祉の課題と展望

講師 慶應義塾大学 経済学部教授 駒村康平氏

令和6年9月に改訂された「高齢社会対策大綱」の内容にも触れながら日本が直面している地域の現状や課題について明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた自治体の役割についての講義

2、生活困窮の実態と対応策のあり方

講師 大阪公立大学生活科学研究科教授 垣田裕介氏

経済的な困窮をはじめとして、就労・心身の状況、住まいの確保、債務、社会的な孤立など、課題が多様化・複雑化する中で、市町村に求められる生活困窮の事態把握と包括的な支援のあり方についての講義

3、まちづくりによる介護予防 ～武豊町の憩いのサロン事業～

講師 山梨大学大学院総合研究部 准教授 平井寛氏

地域住民との協働で行った高齢者の介護予防を目的とした愛知県武豊町の地域サロンの実施による地域での変化や他自治体で取り入れる場合のポイントについてデータを用いながら講義

4、“10年後の彼と地域を見つめた応援”～未来へのごしらえ～

講師 社会福祉法人わたむきの里福祉会 理事 野々村光子氏

滋賀県東近江圏域働き暮らし応援センターで長年就労支援に関わった視点から
当事者への応援方法や、応援するために地域で必要なことを学んだ。

5、地域共生社会の実現に向けて

講師 同志社大学社会学部教授 永田祐氏

地域包括ケアシステムの構築や地域丸ごとのつながりの強化など地域共生社会
の実現に向けて市町村に求められる役割について学んだ。

6、上記5を受けて受講者同士の意見交換会

7、これからの子ども、子育て支援のあり方 ～地域包括的・継続的支援に向けて

講師 淑徳大学総合福祉学部 佐藤まゆみ教授

地域における子ども・子育て支援の現状と課題、2026年から本格稼働する

「子ども誰でも通園制度」などの動向について講義を受け、子どもと子育て家
庭を地域で包括的・継続的に支える市町村に求められることについて受講者同
士の意見交換